

幼稚園・保育園の
改修事例
2015

子どもの成長段階に配慮した
充実の器具・設備を分散配置

待機児童対策としてオフィスビルに保育園を新設するケースが増えています。オフィス仕様の空間でどのように保育園のトイレを設置しているのかレポートします。



4～5歳児用トイレ。最も汚れやすい男の子の小便器まわりには、抗菌、防臭効果のある光触媒技術の陶板を採用。

02:

社会福祉法人
高砂福祉会

江東湾岸
サテライトナーサリースクール有明
(東京都江東区)

子どもたちを見守れるよう、トイレには室内に向けて窓がつけられている。



座りやすい幅の
幼児用大便器。
レバーも回しやす
く、幼児でも
使いやすい。



「いろんな色を子どもたちに覚えてほしい」と彩り豊かな空間に。通常学校の理科室で使われる水栓金具を用い、狭いスペースでも手洗いが可能。

制約の多い空間を
トイレ優先で改修

東京都江東区の豊洲地区では、待機児童対策として保育施設の確保を急いでいます。そこで豊洲地区の「分園」と、約4キロ離れた有明地区のオフィスビル内の「本園」とをバスで結ぶサテライト型の認可保育園「江東湾岸サテライトナーサリースクール有明」を新設しました。保護者は駅近くに作られた「分園」で子どもを送り迎え。子どもたちはバスで「本園」に移して保育し、夕方、再びバスで分園に戻るといふ全国初の試みです。

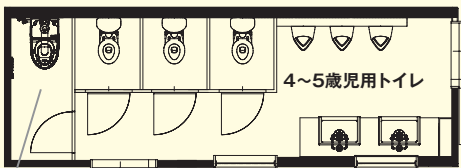
本園は、オフィスビルの3階にある約1000平方メートルの広いワンフロア。222名もの子どもたちを保育できます。

オフィススペースを保育スペースに改修するにあたって苦労したのは水まわり。大人数の園児が使うには、水まわりの設備が十分ではなかったため、元々あった配管の位置に新しく配管をつなげるなど大がかりな工事が行われました。また、トイレの臭い対策にも心を配りました。

「ここはトイレに開口部がなく、



引き戸を開ければ、保育室とひとつながりになる0～2歳児用のトイレ空間。おもらしなどの対応ができるように、幼児用シャワーパンや幼児用バスも一列に配置した使いやすいレイアウト。



大人用トイレ

大人用トイレも設けて

幼児用
トイレ

就学前の子もたちなのでプライバシーにも配慮し、ブースを設置。練習のため大人用も併設。



幼児用
トイレ

死角を作らない配置

死角を作らないよう横一列に配置し、目が届きやすい。保育室とつながっているので子どもが一人でも行ける。

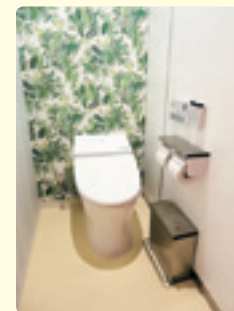


保育室の隅に設置された洗面台も成長に合わせて使いやすい高さに。

0～2歳児用トイレには沐浴のほか簡単な洗濯にも使える手すり付きの幼児用バスを設置。奥には汚物流しを併設。



園の入口近くにあるオストメイト配慮設備付き多機能トイレ。シックなクロスが印象的。



年長用トイレには公共施設で困らないよう、練習のために大人用大便器も設置。もちろん、スタッフも利用。

DATA

- 竣工年月 / 2014年4月
- 所在地 / 東京都江東区有明
3-7-26 有明フロンティア
ビルB棟3階
- 児童数 / 158名 (2014年)
- 施主 / 社会福祉法人 高砂福祉会
- 設計 / 龍美一級建築士事務所
- 施工 / 竹中工務店、須賀工業

「最近では、さまざまな園のお子さんが見えて園もグローバル化しています。従来の日本的常識にとらわれて、おとなしい色でまとめるのではなく、もっと自由な発想で考えたほうが、トイレは楽しくワクワクした場所になると思います」

換気扇に頼ることになるため、臭い対策として、防臭効果のある光触媒の陶板を採用したりしました。臭いがあると、子どもたちが行きたがらなくなりますが」と語るのは同園を運営する高砂福祉会の篠塚弘子副理事長。

篠塚副理事長は、「トイレは子どもたちが喜んでいく場であるべき」という思いから、子どもたちができるだけ使いやすいように、器具や設備は成長ごとに分散して配置。ジャンクルがモチーフのにぎやかな空間にするなど工夫を凝らしています。